

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第54回
青森県代協

「知ってほしい青森県代協」

青森県代協の紹介前 30名を超える参加があり、まずは今年の元旦に発生した石川県能登半島地震により犠牲となられた方々にお悔やみ申し上げると共に、被災された方々にお見舞い申し上げます。また、被災地が一刻も早く平穏に復興することを心よりお祈り申し上げます。

信される電子チラシを事務局から全会員へメール配信。センター主催の昨今の相談事例等を提供いただける会議にも、積極的に出席しています。また、暴力の無い安全で住みよい県作りを目的に活動する(公財)青森県暴力追放県民センターの理事に長年就任しています。事業の一環としてこれらの積み重ねを行い実際に社会貢献に繋がった出来事がありました。2023年6月、訪問先のお客様の電話での言動が不審だったため、警察署に連絡するようアドバイスをした会員がいま

さて青森県代協は、青森・八戸・弘前・五所川原・むつ・十和田の6支部で構成されており、現在の正会員数は138名(2024年3月)です。2020年、新型コロナウイルスによる未曾有のパンデミックが起き、私達の生活が一変しました。人と会うことに制限がある中でZoomを活用した理事会やセミナーを積極的に行いました。大きく印象に残っているのは、日本代協のお力添えのもと2021年に開催したセミナー「金融庁検査の着眼点」です。2

まず、県役員が一丸となつて尽力しています。そのためには、日頃よりグループラインを活用し、情報共有を促してコミュニケーションを図っています。理事会では、和やかな雰囲気の中で役員全員が発言できる場となるよう、会長を筆頭に取組んでいます。

青森支部では青森市と協定し「高齢者等見守り協力事業者ネットワーク」に登録しています。支援が必要な方がいたら担当事業所へ通報する仕組みです。高齢者が安心して生活できる手助けになるよう活動しています。高齢者に限らず、会員をはじめ消費者の皆様のお役に立てるような取組みも行っています。総会には青森県警察本部から講師をお招きし、特殊詐欺関連等の講話を学んでいます。また、青森県消費者生活センターから発

結びとなりますが、全員が同じ立場で、他社の代理店と同じ目線で情報交換ができるのが代協の魅力ではないでしょうか。そして、会員の皆様には日頃の活動にもっと関心を持ち積極的に参加いただき、代協加入のメリットを大いに感じていただけたらと願っております。



令和5年通常総会のもよう